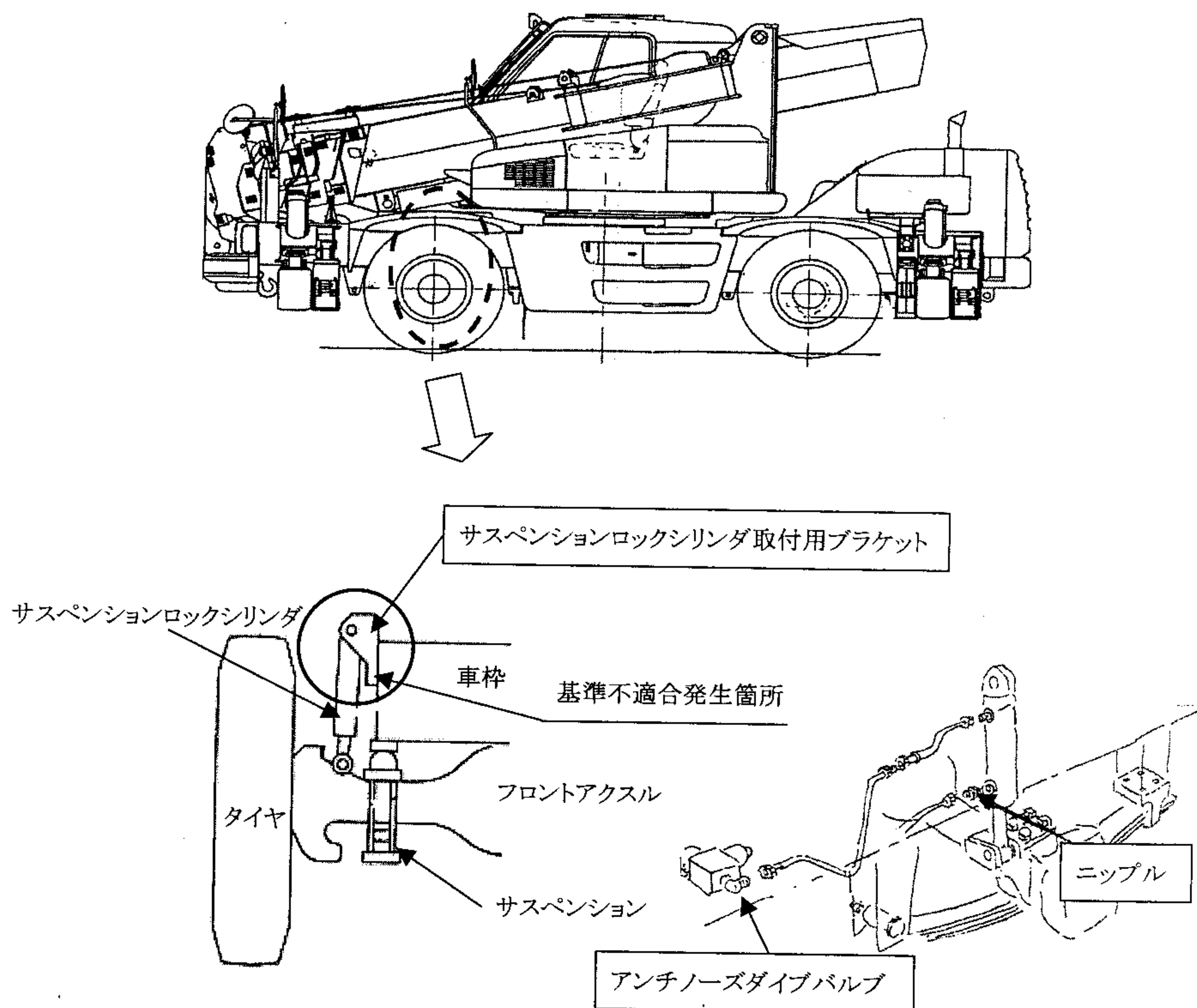


改善箇所説明図（型式 L002 の例）



注： は、追加工部品及び取外し、交換部品を示す。

作業時の緩衝装置の機能を固定するサスペンションロックシリンダを取付けているブラケットの強度が不足しているため、作業時及び制動時に当該ブラケットを取付けている車枠に亀裂が生じるものがある。そのため、そのまま使用を続けると、最悪の場合、車枠から当該ブラケットが外れ、タイヤを損傷するおそれがある。

改善措置の内容：

全車両、サスペンションロックシリンダ取付用ブラケットに補強板を追加して溶接する。また、制動時の前傾を防止するためのアンチノーズダイブバルブの有無を点検し、装着されているものは取外すとともに、ニップルを対策品と交換する。

識別： サスロックシリンダ取付用ブラケット部に白色ペイントを塗布する。